

千代田区立番町小学校

№9 1月号

令和5年1月10日 発行

真のお辞儀

校長 傳田 学

令和5年が始まり、実質 17日間といつもより長めの冬季休業日を終えた子ども達が学校に戻ってきました。新年の空気感は独特で、いつも身が引き締まる思いがします。教職員一同、この3学期を心新たに過ごし、子ども達を成長させ続ける実り多い日々としていきます。

さて、新年には十二支の話題が必ず出ます。十二支はもともと、子(ね…種子の中で新しい命が 準備を始める)から始まる植物の命の循環を表したものです。令和4年の寅(とら…土から芽を出 して伸び始める)から卯(う…茎や葉が大きくなる)へと進んだ本年は、まさにすくすくと成長し 続け、小学校生活の締めくくりを迎える6年生の状態であるかのようです。また、今年の十二支の 動物はうさぎとです。うさぎ年は、うさぎの穏やかな様子から「家内安全」を、素晴らしい跳躍 力から「飛躍」を象徴し、「うさぎの登り坂(力を十分に発揮し、物事が早く進むことのたとえ)」 ということわざになるような、よいイメージがあります。子ども達が一日ひとつの努力を積み重 ね、世界へ羽ばたく力を蓄え続けるすばらしい飛躍の年となることを願っています。

新年には多くの場面で**お辞儀**をすることがあります。この『お辞儀』という言葉の意味は「頭を下げて礼をすること」ですが、その語源は平安時代からある『時宜(じぎ)』のようです。これは現代でも「時宜を得る」「時宜にかなう」のように使われている言葉で、「その時や場にふさわしいこと」「ちょうどよい時期」の意味となります。室町時代頃からその場に合わせた他人への配慮という意味合いが加わり、江戸時代に今の「人への挨拶に伴い、頭を下げる動作」の意味に限定された使われ方へと変化していきました。

番町小の子ども達には、心のこもったお辞儀ができることはもちろん、その場の状況にふさわしい言動や、人への優しい心遣いができる人になって欲しいと思います。学校・家庭・地域が一体となり、「真のお辞儀」ができる子を育てていきましょう。今年もよろしくお願いいたします。

	生活目標	礼 儀 正 しく生 活 をしよう
I 月の目標	保健目標	手 洗 いをしましょう
	給食目標	病気に負けない体を作ろう

【スクールカウンセラー来 校 日】

◎ I 先生 | 12(木)、19(木)、26(木)

◎H 先生 I3(金)、20(金)、24(火)、27(金)

【発達支援アドバイザー来校日】

◎H 先生 I2(木)

*面談を希望される方は、担任または副校長へお知らせください。

| 月の行事予定

5月	曜	朝会 時程	行事予定
1	日		
2	月		
	火		
	水		冬季休業日
	木		
-	金		
	土		冬季休業日終
-	上日		
	月月		成人の日
10	-	С	始業式
10	У.	C	給食始 席書会(4年)
	水	B4	発育測定(5·6年)
12	木	安全	安全指導 席書会(6年) 発育測定(2·4年)
13	金	B5	委員会 席書会(5年) 発育測定(3年)
14	土		
15	日		
۱6	月	TEAMS 朝会	席書会(3年) 発育測定(1年)
۱7	火		5時間授業(清掃、昼休み、番町タイム有り)
18	水	В6	クラブ
19	木		
20	金	B5	漢字検定(6校時:希望者)
21	土		
22	日		
		体育朝会	書き初め展始(~27日)
24			
25	_	B5	
26	木		
27	金	B4	
28	土		
29	日		
30	月	TEAMS 集会	
\vdash	火		
2月			
1	水	B5	研究授業(4年生6校時)
2	木	安全	安全指導
3	金	集会·B6	節分集会 委員会

*行事が変更になることがあります。

席書会

席書会担当

書き初めは、平安時代の宮中における「吉書の奏」という行事がルーツになっています。江戸時代になると「吉書始め」として庶民の間にも広がり、新年の儀式行事として定着したそうです。書の上達を願うとともに新年の抱負を書にしたため、心新たに一年を始めるというものです。

各学年、12月に学校で練習をし、冬休み中にもご家庭で取り組んでいただいたことと思います。「一生懸命練習をして本番を迎える」という経験は子どもたちにとって大切な機会となります。

書き初め展として23日(月)~27日(金)まで各学級前の廊下に掲示致します。放課後のみご参観いただけます。

努力を形に

図工担当

年が明けて、子どもたちの作品づくりも充実してきました。身体も心も成長し、それぞれの学年の子たちが、様々な表現方法を駆使して、作品を完成させてきました。

2月には、区の連合作品展、公立学校美術展覧会が行われる予定です。子どもたちが作りためていた作品の中から、いくつか出品できたらと思っております。

コロナ禍だったため、3年ぶりの開催となります。久しぶりの展示会となりますので、お時間がありましたら、お子さんと一緒に作品鑑賞はいかがでしょうか。

I月も、技術・技能、発想を高めながら頑張る 子どもたちの様子を、見守って頂けますと幸い です。宜しくお願い致します。

▼ ホームページは QR コード、またはキーワードで検索を ▼ http://www10.schoolweb.ne.ip/swas/index.php?id=1310163

